

2006年度実績報告

- 環境目的は、2003年度実績に対する2006年度末の達成目的である。(OPT1)
 但し、2005年5月に増設した工場については、まだ生産が安定していないため、上記とは別に2006年2月～4月の月平均を基準として、2006年度末の達成目的で活動する。(OPT2)

目標	目標値	実績値
1. OPT1:生産量当りの廃棄物排出量(汚泥を除く)を8%削減する。 OPT2:生産量当りの廃棄物排出量(汚泥を除く)を3%削減する。 また、廃棄物排出量の50%をリサイクルとして活用する。	(371g/シート → 341g/シート) (527g/シート → 511g/シート) (0% → 50%)	380g/sh 240g/sh 94.4%
2. OPT1:生産量当りの電力使用量を6%削減する。 OPT2:生産量当りの電力使用量を2%削減する。	(35.2kWh/シート → 33.1kWh/シート) (61.7kWh/シート → 60.5kWh/シート)	24.8KWh/sh 48.9KWh/sh
3. OPT1:生産量当りの危険物(注1)使用量を6%削減する。 OPT2:生産量当りの危険物使用量を2%削減する。	(2.08リットル/シート → 1.95リットル/シート) (7.47リットル/シート → 7.32リットル/シート)	1.83 ^{リットル} /sh 3.98 ^{リットル} /sh
4. 生産量当りの有害物(注2)使用量を6%削減する。 また、有害物質評価手順を構築し、運用を開始する。	(341g/シート → 320g/シート)	367.7g/sh
5. 特便(注3)の手配走行距離を10%削減する。	(3390km/月 → 3051km/月)	1,934km/月

注1: 危険物とは、消防法で指定されている危険物のことをいう。

注2: 有害物とは、PRTR法で指定されている化学物質をいう。

注3: 特便とは、運送会社等が定期的に走行させている便(トラック、船、飛行機、電車等)ではなく、当社が独自に運送会社等に委託し、運搬してもらう便のこと。